

sangetsu

Joy of Design

日装連新聞

発行所
日本室内装飾事業協同組合連合会
 Japan Interior Decoration Association (JIDA)
 〒105-0003
 東京都港区西新橋3-6-2 西新橋企画ビル8F
 Tel(03)3431-2775 Fax(03)3431-4667

月刊 毎月15日発行
 講読料 年間2,400円 1部200円

迎春 2017



年頭の御挨拶

日本室内装飾事業協同組合連合会

理事長 西浦 光



平成29年の輝かしき新春を迎え
 られました事、謹んでお慶び申し
 あげます。

各地の日装連組合員の皆様にお
 かれましては、新しい年の初めを
 大いなる希望と願いを込めて、西
 年のスタートを切られた事と存じ

日装連創立50周年

一層の団結強化と

さらなる発展へ

ご協力を賜りました事に心から御
 礼を申し上げます。
 さて本年は、日装連の五十周年
 記念式典の開催の年に当たってお
 ります。

また国内におきましても、熊本
 大震災、多くの台風の上陸、気温
 の激しい上下等、世界的規模での
 気候変動に見舞われ、経済面では
 マイナス金利の発行にも関わらず、
 景気の浮揚はなかなか起こらず、
 大手ゼネコンだけの好決算はあり
 ましたが、日本全体としては低成
 長の1年であったと思われま

さて昨年は、海外では6月のイ
 ギリスのEUからの離脱の国民投
 票、11月にはドナルド・トランプ
 景気の浮揚はなかなか起こらず、
 大手ゼネコンだけの好決算はあり
 ましたが、日本全体としては低成
 長の1年であったと思われま

また平成7年12月には、建設大
 臣(現 国土交通大臣)の認可を得
 て、経産省並びに国交省の両省認
 可を受けました。

この間45年以上に渡って、防災
 ラベル並びに防火壁装ラベルの支
 給を行ってまいりましたし、30年
 以上に渡って内装士(日装連イン
 テリアデコレーター)制度を日装
 連定款事業として決定し多くの内
 装士を誕生させてきました。

その他、厚労省の1級、2級の
 技能士や登録内装仕上工事基幹技
 能者等々、様々な資格取得への体
 制も整備してまいりました。

この五十周年記念式典を、更な
 る日装連の飛躍点と捕らえ、「額に
 汗し、努力した者が報われる業界」
 にするために声を上げ続けてまい
 ります。

結びに、全国の組合員、関係各
 位のみならずのご健勝とご繁栄を
 祈念いたしまして新年のご挨拶と
 いたします。

またまだここには書ききれない
 ほど多くの事業に取り組み、大き
 な成果を上げられましたのは、ひ
 とくに日装連を支えて頂いた49の
 都道府県組合の皆様方のご尽力の
 お陰と、改めて衷心より感謝申し
 上げる次第であります。

10月4日(水)の五十周年記念式
 典におきまして、本連合会のこれ

の五十周年記念式典を、更な
 る日装連の飛躍点と捕らえ、「額に
 汗し、努力した者が報われる業界」
 にするために声を上げ続けてまい
 ります。

結びに、全国の組合員、関係各
 位のみならずのご健勝とご繁栄を
 祈念いたしまして新年のご挨拶と
 いたします。



謹賀新年



株式会社川島織物セルコン
<http://www.kawashimaselkon.co.jp>

広告のお問い合わせは販売促進グループまで
 03-5144-3892 9:00AM~5:00PM (土、日、祝日、特別休日を除く)

PART OF LIXIL

ショールーム showroom

- 東京ショールーム 〒135-0061 東京都江東区豊洲5-6-15 NBF豊洲ガーデンフロント6F TEL:03-5144-3980
- 大阪ショールーム 〒530-0011 大阪府大阪市北区大深町4-20 グランフロント大阪タワーA12階 TEL:06-6733-1310
- 札幌ショールーム TEL.011-330-1777
- さいたまショールーム TEL.048-658-2312
- 名古屋ショールーム TEL.052-300-8473
- 京都ショールーム TEL.075-330-0087
- 福岡ショールーム TEL.092-452-8118

インテリア業界初の
 「エコファースト企業」
 に認定されました。



2017年 年頭の御挨拶

建設産業の将来見据え 環境整える

国土交通省土地・建設産業局 建設市場整備課長



木村 実氏

新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。日本室内装飾事業協同組合連合会及び会員・関係者の皆様には、平素より国土交通行政の推進について、格別の御理解・御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、建設産業は住宅や社会資本の整備・維持管理を通じて、我が国の基幹産業として経済・社会の発展を支えており、建築物の機能性と居住性を高める内装仕上事は、建築物の性能やデザインに関し人々のニーズが高まるとともに、その重要性は更に高まっております。しかしながら、建設産業は現在、技能労働者の高齢化や若年層人口の減少等により、人手の確保が課題となっており、建設産業の発展を支えていくためには、国土交通省として、若年層の職能向上と担い手の確保・育成を推進するため、公共工事設計業務単価について、平成25年4月から4度にわたる引き上げを行っております。単価の上昇が実務の賃金水準の上昇という好循環に繋がっていくことを期待しております。

今後とも建設産業に従事する方々が将来を見通すことができ、使命と誇りを持って仕事に打ち込める環境を整え、安心して国土づくり・地域づくりの担い手としての役割を果たしていただけるよう努めてまいります。貴連合会におかれましては、登録内装仕上工事基幹技能者講習会の開催や社会保険未加入対策等を通じて、技能労働者の確保・育成に取り組んでいただいております。これらを活かして、建設産業の発展に寄与されることを、期待申し上げます。

おいて、原産地規則等について産業界間での合意が得られました。経済産業省としては、こうした産業界の取り組みの成果を交差において最大限生かすよう取り組むとともに、RCEPなどその他分野においても広く繊維産業界と連携し、繊維産業の発展に寄与できるよう、本年も引き続き支援してまいります。

また、2国間の政策対話を迎えた「J-QUALITY」制度は、各分野にも広がりを見せており、純国産にこだわった精緻なもののづくりを推進しつつ、消費者に対してはその魅力をアピールすべく、業界が一体となって本制度の拡大、浸透を図ってまいります。海外販路開拓については、昨年、日EU・EPA、日中韓FTAに

目です。初年度に続いて、与えられた目標を達成できるよう、20の地方拠点と力を合わせて事業を推進します。この2つの事業は、相互に補完し合いながら、教育訓練の仕組みの整備につながっていくものと期待しております。施工管理技士や建設業の取組まれています。建設業の呼びかけ人として、また事務局として各地域の取組をサポートしていきます。厚生労働省から受託している「建設労働者緊急育成支援事業」も2年度

産業間競争に生き抜く 施策を展開

一般財団法人 建設業振興基金 理事長



内田 俊一氏

明けましておめでとうございます。

平成29年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。担い手3法の成立を機に、一挙に拡がりを見せた担い手確保の取り組み

み。地域に根ざした教育訓練機関の創設が具体化しはじめる一方で、生産性向上元年を掲げた新しい挑戦もはじまるなど、よいよ正念場を迎えています。地域の安全を守るという、いま建設業に最も期待されている役割を全うするためには、担い手不足が本格化する中で、産業界競争をたくましく生き抜いていかなければならないと認識しております。

一人前に育てる仕組を建設産業の標準装備にする。こうした目的で始まった「建設産業担い手確保・育成コンソーシアム」は36の地域で様々な取組まれています。建設業振興基金は、この事業の呼びかけ人として、また事務局として各地域の取組をサポートしていきます。厚生労働省から受託している「建設労働者緊急育成支援事業」も2年度

日本の技術力活かし 販路拡大目指す

経済産業省製造産業局 生活製品課長

杉山 真氏



新年あけましておめでとうございます。平成29年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

つながりが弱まり、産業全体としての活力低下が指摘されております。こうした問題意識のもと、中長期にわたって産業を発展させていくための展望を描くため、「J-QUALITY」制度は、各分野にも広がりを見せており、純国産にこだわった精緻なもののづくりを推進しつつ、消費者に対してはその魅力をアピールすべく、業界が一体となって本制度の拡大、浸透を図ってまいります。

また、2国間の政策対話を迎えた「J-QUALITY」制度は、各分野にも広がりを見せており、純国産にこだわった精緻なもののづくりを推進しつつ、消費者に対してはその魅力をアピールすべく、業界が一体となって本制度の拡大、浸透を図ってまいります。海外販路開拓については、昨年、日EU・EPA、日中韓FTAに

また、2国間の政策対話を迎えた「J-QUALITY」制度は、各分野にも広がりを見せており、純国産にこだわった精緻なもののづくりを推進しつつ、消費者に対してはその魅力をアピールすべく、業界が一体となって本制度の拡大、浸透を図ってまいります。海外販路開拓については、昨年、日EU・EPA、日中韓FTAに

また、2国間の政策対話を迎えた「J-QUALITY」制度は、各分野にも広がりを見せており、純国産にこだわった精緻なもののづくりを推進しつつ、消費者に対してはその魅力をアピールすべく、業界が一体となって本制度の拡大、浸透を図ってまいります。海外販路開拓については、昨年、日EU・EPA、日中韓FTAに

また、2国間の政策対話を迎えた「J-QUALITY」制度は、各分野にも広がりを見せており、純国産にこだわった精緻なもののづくりを推進しつつ、消費者に対してはその魅力をアピールすべく、業界が一体となって本制度の拡大、浸透を図ってまいります。海外販路開拓については、昨年、日EU・EPA、日中韓FTAに

さらなる防災品の認知度向上へ

公益財団法人 日本防災協会 理事長

丸山 浩司氏



輝かしい平成29年の初春にあたり新年のお慶びを申し上げます。日装連の方々が犠牲になる方が、依然として高い傾向にあります。春秋に実施される全国火災予防運動におきましても防災品の普及促進が重点目標のひとつ

このような中、当協会としましては、適正な防災性能試験、防災ラベルの交付、防災品の品質管理並びに普及促進に全力で取り組んでいく所存であり、これは、皆様のご協力なくしては、なし得ないことと考えております。

今後とも国民から一層信頼される防災品となるよう努力してまいります。引き続きの指導・鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

日装連の キャラクターマーク



日本室内装飾事業協同組合連合会

見て、触れて、 感じる体験現場の拡大へ

一般社団法人建設産業専門団体連合会
会長 才賀清二郎氏



平成29年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。
旧年中は、一般社団法人建設産業専門団体連合会の活動に対しご支援ご協力を賜り誠にありがとうございました。

東日本大震災の復興工事業や東京オリンピック・パラリンピックの開催、熊本地震災害等、度重なる各地域における自然災害への対策、更新時期を迎える老朽化した社会基盤整備といった国家的事業への対応が急務となっていますが、少子高齢化が大きな社会問題となる中で、工事の中心を担う技能労働者が減少し続け、円滑な事業執行が危

惧され、建設産業という枠を超えた大きな課題が日本に突き付けられています。
この課題に対応すべく、建設産業の担い手確保・育成に向け、行政、業界が一体となった取り組みが行われていますが、建専連は、次代を担う子供たちに引き継ぐべきは、今、何をすべきかを改めて問いかけ、体験学習できる現場の拡大に向

けた取組を行うことなどにより、広く国民に建設産業・専門工事業の役割についてアピールしようと全国大会を開催し、また、発注者との意見交換会でも体験学習できる現場の指定が出来ないか要望して来ましたが、建設産業の担い手確保・育成は、喫緊の課題で、社会保険加入問題についても、公共工事について、本年4月から未加入者は現場に入れないとし、民間工事についても立入検査を強化するという方針が出されました。
また、登録技能者について、国土交通省は、

富士教育訓練センターの建替工事についても各会員団体のご支援をいただきながら、教育訓練の充実を図り、建設産業の発展に向け日本室内装飾事業協同組合連合会の皆様と一致団結して取り組んでまいりたいと思っております。

追記
皆様の御支援により、富士教育訓練センター泊棟・共用棟の竣工式を1月12日に行うことになりました。有難うございます。引き続き教室棟・管理棟についても検討中です。

インテリア解体新書

130

インテリア文化研究所 本田榮一



先月、熱海の老舗旅館「大観荘」で壁装研究会の冬季研修会が開催された。壁装研究会の正会員は東京を中心とする有力表具店と内装工事店、賛助会員は壁紙メーカーと接着剤メーカーで構成されている。毎回、時機に叶ったセミナーがあり、先月は「フリース壁紙とデジタルプリント壁紙」で、私とリンクデザイン・システム小島社長が講師を担当した。詳細は割愛す

るが、小島社長の説明で強く印象に残ったのは「世界のインテリアトレンドは、ハイムテキスタイル、ドモテックス、immケルン、メンエオブジェ、サローネ、ネオコンの6展示会で決まる」と断言したことだ。見識の高さに驚くが、略称だけではどのような見本市なのか理解できないし、まして夫々の相関関係になるとチンプンカンプンと推察する。しかしインテリア業界でもグローバル化の重要度は益々増し、避けて通ることはできない。そこで今回は冬の欧州見本市を俯瞰したい。

市、「ケルンは「国際家具見本市」、メンエは「国際装飾見本市」である。四つの見本市の見どころを独占と偏見で紹介したい。まずハイムは壁紙とカーテンの3号館、窓装飾とテキスタイルの4号館、テーマパークとデジタルプリントの6号館は後者はネオコンに象徴さ

る米国の影響が強いことである。これを前提に次の説明を読んでいただきたい。「冬」に限定した場、4月のサローネと6月のネオコンは対象外になる。4つの見本市を順次説明すると、ハイムの正式名称は「家庭用及び商業用テキスタイルの国際見本市」、ドモは「国際絨毯・カーペット・フロアカバリング専門見本

冬の欧州インテリア見本市

日本のインテリアと欧米の関係



- オフィスインテリアは米国の影響が強い
- 住宅インテリアは欧州の影響を強く受ける



には絨毯ホールも訪ねたい。昨年6月のペルシャ絨毯とカーペットデザインコンテストを見るのも一興だろう。ケルンでは2年に1回の開催年になる。その中でお勧めは私が確認するのがベストだが、いきなり4大見本市を訪ねるのは不可能に近い。そこでお勧めは私が代表を務めるインテリア文化研究所主催「冬の欧州四大インテリア見本市」を受講することである。東京会場は2月7日に西新宿のLIXILホール、大阪会場は2月9日に天満橋のOMMビル会議室、名古屋会場は2月10日に名古屋駅前前のウィンクあいち会議室で開催される。受講料は8000円/人と高額だが補って余りあるメリットがあるはずだ。詳細はホームページをご覧ください。

日装連行事

2月	3日 常任理事会 13日 新聞編集会議 15日 登録内装仕上工事委員会
3月	14日 新聞編集会議 21日 常任理事会
5月	16日 宮城組合50周年記念式典
6月	9日 第51回通常総会(八芳園)懇親会は開催せず
10月	4日 日装連五十周年記念式典(八芳園)
11月	10日 平成29年度日装連インテリアデコレター試験(五十周年記念式典のため変更) 15日 17日 ジャパンテックス2017

新色登場

快適で、メンテしやすい
サニタリー空間に

- ドライ(乾式)清掃に対応
- ノーワックス&臭気吸着仕様
- 厚く均一なコーティング層が、汚れから強力にガード
- すぐれた耐薬品性

ノーワックスでも汚れが付きにくく、しかも、付着したよごれを取りやすい床材

サニタリウム

ロンシール工業株式会社

http://www.lonseal.co.jp/

本社 〒130-8570 東京都墨田区緑4-15-3 TEL.03-5600-1821 FAX.03-5600-1890

デジタルプリント

お好みのデザインを壁面へ
リックグラフィックコレクション

自身の「書」を壁面に。

JAPANTEXでご好評いただきました!

1Mからのオーダーメイドで様々な用途に自由なデザインを壁面に表現。

「東リ」のカーテンやラグのデザインを壁紙にデジタルプリント。

GRAPHIC COLLECTION

リック株式会社 TEL.03-5825-7307
営業企画部 http://www.lic-net.jp/gracol



日装連会議録

五十周年記念特別委員会

表彰者選定他、具体的内容を

日装連は12月20日13時より日装連会議室において、五十周年記念特別委員会を開催した。

和田委員長並びに西浦理事長の挨拶の後に、和田委員長の下審議が進められた。

最初に五十周年特別委員会会議次第に基づいて、現在決まっている事の確認と、まだ決まっていな

い事に分けて諸問題の検討に入った。

まず講演会の会場については、当初案から変更を行って、記念祝賀会を行うジュールの間を仕切

って、400名の席を確保する事とした。次の記

表彰は従来通り5名に、中央職業能力開発協会会長感謝状は新たに5名に、日装連理事長表彰を組合事務局20年以上勤続の方々に贈る事を決めてある事が報告された。

次回の委員会までに、事前に各組合へのアンケートを基に作成した資料に基づき概要を決めて、それぞれの表彰にふさわしい方々を候補者として推薦する事を決定した。

日装連理事長表彰は全部で10名の方々が候補になり、表彰者全ての方々は日装連からの招待とする事も決められた。

引き続き、講演会、記念式典、記念祝賀会での挨拶者の人選に入った。

講演会は石破衆議院議員にお願ひしてあるが、開会前に西浦理事長のご挨拶があり、記念式典では開会の辞を小坂田副理事長、理事長式辞は西浦理事長、実行委員長挨拶は和田副理事長、受賞者代

の展示とリクエストに添えてのお酒を注ぐ人の整備を提案したが、そんな大げさなものでなく、テーブルの上に1升びんを置いておくくらいで良いのではとの意見もあり、また時間があるので今後八芳園と打ち合わせを行う事で決まされた。

かねてより懸案となっていた祝賀会でのバックグラウンドミュージックについては、西浦理事長が香川県での東京藝大の関係者を頼りに交渉を行い、東京藝大が責任を持って引き受けて頂く事になった。詳細は今後の交渉によるが、10人から12人くらいの女性の藝大生による演奏となる見込みである。

続いて祝賀会の中で行う、「全国自慢の日本酒飲み比べコーナー」のイベントについての検討を行った。

事務局よりは会場での混乱の基にならない様にとの思いから、ロビーで

の展示とリクエストに添えてのお酒を注ぐ人の整備を提案したが、そんな大げさなものでなく、テーブルの上に1升びんを置いておくくらいで良いのではとの意見もあり、また時間があるので今後八芳園と打ち合わせを行う事で決まされた。

かねてより懸案となっていた祝賀会でのバックグラウンドミュージックについては、西浦理事長が香川県での東京藝大の関係者を頼りに交渉を行い、東京藝大が責任を持って引き受けて頂く事になった。詳細は今後の交渉によるが、10人から12人くらいの女性の藝大生による演奏となる見込みである。

続いて祝賀会の中で行う、「全国自慢の日本酒飲み比べコーナー」のイベントについての検討を行った。

事務局よりは会場での混乱の基にならない様にとの思いから、ロビーで

17年3月22日13時半から決めて閉会した。

【出席者】
和田則雄(委員長、福岡)、西浦光(理事長、香川)、川瀬修一(委員、愛知)、角田健(委員、埼玉)、富澤宏(委員、東京)、小坂田達朗(委員、大阪)、渡邊弘一(委員、神奈川)、久保田清(委員、群馬)、細野呼伎(委員、岩手)、善明剛史(委員、日装連)、山崎正通(専務理事、日装連)、安田貴一(顧問、日装連)、押谷昭雄(事務局、日装連)

常任理事会

社会保険に関する調査方法を検討

日装連は、12月19日13時半より、日装連会議室において、常任理事会を開催した。

西浦理事長の挨拶の後、報告事項から審議に入った。報告事項は12月16日現在のラベル支給枚数、20日、21日の年末の挨拶の内容等だった。

最初に、防災ラベル、壁装ラベルの12月16日現在の支給枚数の報告が行われた。12月の支給枚数は、3ラベルともほぼ前年比100%近くを達成する数字であるが、残念ながら全体では前年を割り込んでいた。年度末の追い込みを期待する事となった。

続いて12月20日、21日の年末のあいさつ回りの具体的な時間割等の検討

に入った。20日は建専連、振興基金、自民党本部に二階幹事長、公明党本部に山口代表を訪問、21日は経済産業省、厚生労働省、国土交通省幹部、主だった衆議院議員、参議院議員を訪問する事が決められた。

「化粧フィルム施工」の第2回検討委員会は、12月26日に行われる事、当日にメーカー5社を併せて行われる事が報告された。

続いて審議事項の検討を行った。1月の予定について、11日の東京組合の新年会と、同日に行われる日本防炎協会の新年会には、西浦理事長、川瀬副理事長、和田副理事長、細野防炎・施工管理委員長が出席する事、12

日装連は、12月19日13時半より、日装連会議室において、常任理事会を開催した。

西浦理事長の挨拶の後、報告事項から審議に入った。報告事項は12月16日現在のラベル支給枚数、20日、21日の年末の挨拶の内容等だった。

最初に、防災ラベル、壁装ラベルの12月16日現在の支給枚数の報告が行われた。12月の支給枚数は、3ラベルともほぼ前年比100%近くを達成する数字であるが、残念ながら全体では前年を割り込んでいた。年度末の追い込みを期待する事となった。

続いて12月20日、21日の年末のあいさつ回りの具体的な時間割等の検討

に入った。20日は建専連、振興基金、自民党本部に二階幹事長、公明党本部に山口代表を訪問、21日は経済産業省、厚生労働省、国土交通省幹部、主だった衆議院議員、参議院議員を訪問する事が決められた。

「化粧フィルム施工」の第2回検討委員会は、12月26日に行われる事、当日にメーカー5社を併せて行われる事が報告された。

続いて審議事項の検討を行った。1月の予定について、11日の東京組合の新年会と、同日に行われる日本防炎協会の新年会には、西浦理事長、川瀬副理事長、和田副理事長、細野防炎・施工管理委員長が出席する事、12

日装連は、12月19日13時半より、日装連会議室において、常任理事会を開催した。

西浦理事長の挨拶の後、報告事項から審議に入った。報告事項は12月16日現在のラベル支給枚数、20日、21日の年末の挨拶の内容等だった。

最初に、防災ラベル、壁装ラベルの12月16日現在の支給枚数の報告が行われた。12月の支給枚数は、3ラベルともほぼ前年比100%近くを達成する数字であるが、残念ながら全体では前年を割り込んでいた。年度末の追い込みを期待する事となった。

続いて12月20日、21日の年末のあいさつ回りの具体的な時間割等の検討

5年での返済になったとの報告があり承認された。事務所の古い小机等も、中古家具店に依頼して今期中に取り替える事が承認された。

社会保険加入のフォローアップ調査の件は、国交省に提出した内容が委員に提示されたが、社会保険加入促進及び社会保険一括請求する標準見積書については、日装連の組合員における関心が薄く、他の団体に比べて大きく遅れているので、どのようにアンケートを行うかが討議された。

組合員1人1人にアンケートを行うのではなく、組合に対してそれぞれの組合での保険加入についてのアンケートを行う形にする事が決まり、年明け早々に理事長名での文書を作成する事となった。

建設マスターとジュニアマスターについては、国交省より例年通りマス

祭りと共に40年

神座孝郎

私が住む郡上八幡には、八幡神社があり、その神社の祭りが毎年4月に行われています。

その祭りに太神楽を奉納いたします。この神楽は、岐阜県重要無形文化財に指定されており、360年の歴史を持つ由緒ある神楽であります。郡上藩主、遠藤常友氏が京都より勧請し祭りを行ったと古文書に記されています。

祭礼当日は、公民館より打ち出

し八幡神社に向かいます。行列は幟、笠鉦、神輿、出花、田楽、神楽台等々と、役者、奴、音頭取り、東西呼ばり、太鼓打ち、獅子、獅など金襴羽織袴の衣装を着け100名の行列で、市内を回ります。所々で神楽舞と奴踊りを奉納して回り、帰りは夜の8時過ぎになり

ます。それが2日間続きます。本祭当日は、庁舎記念館前で八幡神社、日吉神社、岸剣神社との合同

奉納があり、奴踊りの連中はたいへん張り切って踊りを披露します。奴の衣装は袴纏に赤フンを締めてあります。見物人も三〇〇人程ありますから、一段と気合が入るところでもあります。また、祭り当日は、2週間夜の神楽練習があり、小学生、中学生、高校生達と共に話をしながら、練習するものも

あります。また、

子供たちが帰った後、大人達の場で酒が少々出ますが、その場もまた楽しい場となります。

私は、こうして神楽に携わり、約40年役者達をまとめるのも、一苦労ありますが、毎年4月になりますと祭りのことで、心が浮かれてくるのも私の歴史かとも思っています。

現在、運営委員会を勤めておりますが、2年後には若い世代に交代しようと考えております。祭りとば、友を呼び、友を作り地域とのつながりを作り、楽しい出会いも生まれる場所であると思っております。

(岐阜組合副理事長)



話室

神座孝郎

私が住む郡上八幡には、八幡神社があり、その神社の祭りが毎年4月に行われています。

その祭りに太神楽を奉納いたします。この神楽は、岐阜県重要無形文化財に指定されており、360年の歴史を持つ由緒ある神楽であります。郡上藩主、遠藤常友氏が京都より勧請し祭りを行ったと古文書に記されています。

祭礼当日は、公民館より打ち出

し八幡神社に向かいます。行列は幟、笠鉦、神輿、出花、田楽、神楽台等々と、役者、奴、音頭取り、東西呼ばり、太鼓打ち、獅子、獅など金襴羽織袴の衣装を着け100名の行列で、市内を回ります。所々で神楽舞と奴踊りを奉納して回り、帰りは夜の8時過ぎになり

ます。それが2日間続きます。本祭当日は、庁舎記念館前で八幡神社、日吉神社、岸剣神社との合同

奉納があり、奴踊りの連中はたいへん張り切って踊りを披露します。奴の衣装は袴纏に赤フンを締めてあります。見物人も三〇〇人程ありますから、一段と気合が入るところでもあります。また、祭り当日は、2週間夜の神楽練習があり、小学生、中学生、高校生達と共に話をしながら、練習するものも

あります。また、

子供たちが帰った後、大人達の場で酒が少々出ますが、その場もまた楽しい場となります。

私は、こうして神楽に携わり、約40年役者達をまとめるのも、一苦労ありますが、毎年4月になりますと祭りのことで、心が浮かれてくるのも私の歴史かとも思っています。

現在、運営委員会を勤めておりますが、2年後には若い世代に交代しようと考えております。祭りとば、友を呼び、友を作り地域とのつながりを作り、楽しい出会いも生まれる場所であると思っております。

(岐阜組合副理事長)

業界情報
アラカルト

軽量タイプの壁紙用接着剤
「アクア125K」
新発売

ヤヨイ化学販売



を実現、また種のサイズも従来の3分の2の小さく、現場搬入や商品の保管など、さまざまな状況で今までにない便利さを發揮する。

化が進んでいく中で、壁紙用接着剤は18キロタイプが長く主流となっており、商品の軽量化が待ち望まれていた。

は、「JAPANTEX 2016」に出品注目を集めた、軽量タイプの壁紙用接着剤「アクア125K」を、このほど新発売した。

第29回技能グランプリ

2月10日～13日に
静岡で開催

厚生労働省、中央職業能力開発協会、一般社団法人全国技能士会連合会が主催する「第29回技能グランプリ」が、2月10日(金)～13日(月)、静岡県内のツインメッセ静岡、キラメッセ沼津、静岡県立沼津技術専門学校、(株)静岡鐵工所、中央調理製菓専門学校静岡校、ポリティクスセンター静岡の計6会場で開催される。

を實現、また種のサイズも従来の3分の2の小さく、現場搬入や商品の保管など、さまざまな状況で今までにない便利さを發揮する。

同社ホームページ上 (<http://www.yayoi-kagaku.co.jp>)

では、「アクア125K」の詳細を紹介する動画がアップされている。

なお新発売記念企画として、2月末製造分までの同商品には人気のマイクローファイバータオル「Core一番」が1ケースに1枚添付されている。

う場となる。

第29回目の今回は、30職種において競われ、内装関連ではプラスチック系床仕上げ(競技日・2月11日(土))、会場・キラメッセ沼津、カーペット系床仕上げ(競技日・2月11日(土))、会場・キラメッセ沼津)、壁装(競技日・2月11日(土))、会場・ツインメッセ静岡)などが実施される。

成績発表は2月13日(月)。各競技の1位～3位までに主催者賞(賞状及びメダル)が授与され、第1位には内閣総理大臣賞、または厚生労働大臣賞などが贈られる。

結果等については後日掲載する。

2017年
謹賀新年



平成29年

シンコール 株式会社
代表取締役 長

池田 皖偉

〒158-0093 東京都世田谷区上野毛一丁目一丁目一
F 電話 (03) 3705-1131
A X 電話 (03) 3705-1132

トキワ産業 株式会社
代表取締役 長

竹内 晴彦

〒140-0002 東京都品川区東品川三丁目一丁目一
F 電話 (03) 3472-1130
A X 電話 (03) 3472-1131

住江織物 株式会社
代表取締役 兼社長

吉川 一三

〒542-8504 大阪府大阪市中央区南船場三丁目一丁目一
F 電話 (06) 6251-1120
A X 電話 (06) 6251-1121

株式会社 ニチベイ
代表取締役 長

福岡 勇之輔

〒103-0027 東京都中央区日本橋三丁目一丁目一
F 電話 (03) 3272-1101
A X 電話 (03) 3272-1102

田島ルーフィング 株式会社
代表取締役 長

田島 国雄

〒101-8579 東京都千代田区外神田四丁目一丁目一
F 電話 (03) 6837-1188
A X 電話 (03) 6837-1189

株式会社 美柳
代表取締役 長

鍵和田 朋幸

〒164-0012 東京都中野区本町二丁目八丁目一
F 電話 (03) 3372-1131
A X 電話 (03) 3372-1132

立川ブラインド工業 株式会社
代表取締役 長

立川 光威

〒108-8334 東京都港区三田三丁目一丁目一
F 電話 (03) 5484-1120
A X 電話 (03) 5484-1121

ヤヨイ化学販売 株式会社
代表取締役 長

二口 真

〒174-0042 東京都板橋区東坂一丁目一丁目一
F 電話 (03) 5939-1107
A X 電話 (03) 5939-1108

株式会社 龍村美術織物
代表取締役

龍村 清

〒604-8101 京都府京都市中京区柳馬場通御池下る柳八幡町六丁目一
F 電話 (075) 211-1153
A X 電話 (075) 211-1155

リック 株式会社
代表取締役 長

松本 渉

〒541-0058 大阪府大阪市中央区南久宝寺町三丁目一丁目一
F 電話 (06) 6245-1131
A X 電話 (06) 6245-1132

トソー 株式会社
代表取締役 長

大槻 保人

〒104-0033 東京都中央区新川一丁目一丁目一
F 電話 (03) 3552-1174
A X 電話 (03) 3552-1175

リリカラ 株式会社
代表取締役 長

山田 俊之

〒160-8315 東京都新宿区西新宿七丁目一丁目一
F 電話 (03) 3366-1178
A X 電話 (03) 3366-1179

東リ 株式会社
代表取締役 長

永嶋 元博

〒664-8610 兵庫県伊丹市東有岡五丁目一丁目一
F 電話 (06) 6492-1133
A X 電話 (06) 6492-1134

ロンシール工業 株式会社
代表取締役 長

門脇 進

〒130-8570 東京都墨田区緑四丁目一丁目一
F 電話 (03) 5600-1182
A X 電話 (03) 5600-1183

一般社団法人
日本内装仕上技能士会連合会
代表取締役 長

飯島 勇

〒133-0042 東京都江戸川区興宮町二丁目一丁目一
F 電話 (03) 3653-1198
A X 電話 (03) 3653-1199

株式会社 川島織物セルコン
代表取締役 長

山口 進

〒601-1192 京都府京都市左京区静海市原町二丁目一丁目一
F 電話 (075) 741-1141
A X 電話 (075) 741-1142

株式会社 サンゲツ
代表取締役 兼社長執行役員

安田 正介

〒451-8575 愛知県名古屋市中西区幡下一丁目一丁目一
F 電話 (052) 5641-1111
A X 電話 (052) 5641-1112

公益財団法人 日本防災協会
理事長

丸山 浩司

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町四丁目一丁目一
F 電話 (03) 3346-1166
A X 電話 (03) 3346-1167

公益社団法人
インテリア産業協会
代表取締役 長

渋谷 忠彦

〒160-0022 東京都新宿区新宿三丁目一丁目一
F 電話 (03) 5379-1186
A X 電話 (03) 5379-1187

日本クリーナーズ防災協会
理事長

武井 秀夫

〒183-0056 東京都府中市寿町三丁目一丁目一
F 電話 (042) 3641-1122
A X 電話 (042) 3641-1123

愛装協技能士会の本年度事業の問題点提起と来年度事業への対策検討を実施、会議終了後に事業協力への慰労を兼ねて懇親会を開催。
 15日 愛知県中小企業団体中央会 常勤役員 藤井事務長が出席。
 同日 平成28年度前期技能検定合格証書交付。合格者・壁装 1級8名、2級4名、プラスチック 1級5名、木質 1級2名。
 19日 愛技連理事会上に 杉森副理事長が出席。
 同日 防火・防災委員会 年末懇親会に9名が出席。
 同日 日装連 常任理事会上に川瀬理事が出席。
 20日 日装連50周年記念特別委員会に川瀬理事が出席。

が出席。
 21日 愛知県中小企業共済協同組合 常任理事 会・理事会上に川瀬理事が出席。
 同日 愛知県中小企業共済協同組合 年末合同懇親会に川瀬理事が出席。
 22日 愛装協常任理事会上に川瀬理事が出席。内容・平成28年度新年初顔合わせの件。第322回理事・役員会次第の確認。
 28日 仕事納め。

三重県
 21日 第297回理事会上に川瀬理事が出席。理事5名、監事2名、事務局1名の計8名が出席。議題・今年度の事業計画について。社会保険料の算出方法について。

滋賀
 1日 技能士シール(近畿ブロック)を技能検定合格者へ贈呈。
 2日 インテリア・T O R I・K A E R U マーク販促物の案内を送付した。
 3日 青年部・技能士会合同忘年会開催。賛助会員・準会員・一般の方36名が参加。
 5日 県中央会へ1月15日開催の特殊壁紙施工実演講習会(補助事業)講師出講承諾書3名を送付。
 6日 日装連近畿ブロック青年部・次世代委員会上に2名が出席。内容・

日装連近畿ブロック親会の連絡事項。活動方針、事業計画、イベント総括の件。今後の当会の在り方。
 同日 特殊壁紙施工実演講習会(1月15日開催)の案内を組合員、準会員の賛助会員、一般へ送付。講師として清水理事長、青木専務理事が出席。内容・組合概要及び現在の状況と課題について。ジャパンウォールで世界に挑む!
 8日 県中央主催組合対象講習会に清水理事長が出席。内容・好事例に学ぶ組合活性化の方策・マイナンバー導入後の業務の流れ。

12日 県中央会 堀田氏、坂上氏組合事務所来訪。建設専門工業業人材確保懇談会開催の打ち合わせ。
 13日 近畿ブロック内装士部会研修会開催(2/1開催)の案内を組合員へ送付。
 2日 年末役員会を開催。
 14日 理事会を開催。
 同日 京都室内装飾技能士会役員会を開催。
 26日 「ものづくりフェア2016」実行委員会。

京都
 2日 年末役員会を開催。
 14日 理事会を開催。
 同日 京都室内装飾技能士会役員会を開催。
 26日 「ものづくりフェア2016」実行委員会。

大阪
 2日 組合会館建替委員会開催。小坂田理事長および建替委員会が出席。
 同日 12月度理事会を開催。理事19名が出席。
 同日 平成28年 年末合同セミナー開催。大阪弁護士協同組合より講師を招き、「一事業承継問題」について勉強会を開催した。
 同日 理事会・青年部会合同忘年会を開催。理事および青年部有志が参加。
 19日 日装連常任理事会上に小坂田理事長が出席。
 20日 日装連50周年特別委員会に小坂田理事長が出席。

2日 理事会・忘年会開催。
 5日 新年互礼会案内状を送付。
 同日 中兵庫・但馬支部合同支部会、講習会の案内状を送付。
 7日 播磨支部 東リ(株)講習会・忘年会開催。
 8日 日装連50周年記念式典参加者、募集案内。
 15日 近畿ブロック内装士講習会の案内を送付。
 9日 (有)インテリア情報企画 石井氏来訪。しほね組合平成29年1月号掲載記事の取材。日装連新聞「最新線探訪6」。

兵庫
 2日 理事会・忘年会開催。
 5日 新年互礼会案内状を送付。
 同日 中兵庫・但馬支部合同支部会、講習会の案内状を送付。
 7日 播磨支部 東リ(株)講習会・忘年会開催。
 8日 日装連50周年記念式典参加者、募集案内。
 15日 近畿ブロック内装士講習会の案内を送付。

中国ブロック
 9日 (有)インテリア情報企画 石井氏来訪。しほね組合平成29年1月号掲載記事の取材。日装連新聞「最新線探訪6」。
 16日 組合事務所にて三役会を開催。理事長、専務理事、事務局が出席。内容・①会員増強の活動方針。②青年部「研修と懇話会」開催の協力。③防火壁装・防火業務講習会の開催時期の了承。④中央会助成金の消化状況等。

しまね
 9日 (有)インテリア情報企画 石井氏来訪。しほね組合平成29年1月号掲載記事の取材。日装連新聞「最新線探訪6」。
 16日 組合事務所にて三役会を開催。理事長、専務理事、事務局が出席。内容・①会員増強の活動方針。②青年部「研修と懇話会」開催の協力。③防火壁装・防火業務講習会の開催時期の了承。④中央会助成金の消化状況等。

岡山
 2日 ものづくりフェア2016 出展準備。理事4名、事務局2名が出席。
 3~4日 ものづくりフェア2016 出展。職人さんによる壁紙貼りの実演を、午前と午後の2回実施。ブースでは、子供向けに、「ものづくり体験」を実施。①紙管

付。
 27日 卸部会開催案内を送付。インテリア・T O R I・K A E R U 販促グッズを組合員へ紹介のため1セット送付。
 6日 日装連近畿ブロック青年部・次世代委員会上に池田氏、谷本氏、東端氏、松坂氏、松岡氏、畑氏が出席。
 13日 流通委員会に浦口副理事長が出席。

和歌山
 6日 日装連近畿ブロック青年部・次世代委員会上に池田氏、谷本氏、東端氏、松坂氏、松岡氏、畑氏が出席。
 13日 流通委員会に浦口副理事長が出席。

徳島
 9日 若年技能者人材育成支援等事業に織原理事長、原田副理事長、大西副理事長が出席。
 15日 若年技能者人材育成支援等事業に織原理事長、原田副理事長、大西副理事長、安永専務理事、大西副理事長、井上理事、由利理事が出席。
 2日 中讃支部会に支部員9名が出席。
 3日 第296回理事会上に川瀬理事11名が出席。
 9日 香川県建設専門工業安全大会に原理事長、真室副理事長、杉本専務理事、三井次世代理事が出席。
 10日 西讃支部会に支部員6名が出席。
 23日 岡山学園にてポランティア活動。13名が出席。内容・ガラスフ

広島
 《青年部会》
 3~4日 A・G・T祭(広島市西区商工センター)卸団地の掘り出しもん市に24名が参加。

四国ブロック
 愛媛労働局からの説明。3.国土交通省松山河川国道事務所からの説明。
 8日 I A えひめ(No.85)編集会議Ⅱ。竹内青年部代表幹事 他12名が出席。
 同日 理事会・忘年会。15名が参加。
 19日 常任理事会、日装連忘年会。
 20日 50周年記念特別委員会。
 21日 西浦理事長はじめ日装連副理事長、専務理事、国交省などの挨拶回りに和日常任理事が参加。

高知
 13日 高装協親睦ゴルフ大会を実施。19名が参加。
 同日 定例理事会及び忘年会を開催。定例理事会・吉永理事長他12名が出席。忘年会・46名が出席。議題・日装連創立50周年記念式典出席等について。

愛媛
 1日 第58回建設事業ノードン運動実施説明会に中村理事長が出席。1.建設業労働災害防止協会愛媛支部からの説明。2. **佐賀**
 2日 第5回役員会を開催。①日装連50周年記念式典の件。②新年賀詞交歓会運営の件。
 6日 H28年度第4回理事会を開催。日装連50周年記念式典参加者 理事長・他5名参加とした。
 インテリア・T O R I・K A E R U グッズ クリアファイルを組合員各社5枚ずつ配布することとした。
 10日 (一社)熊本県技

福岡
 2日 青年部ゴルフ大会。16名が参加。
 7日 増改築相談員更新講習会。8名が受講。講師・川崎博志理事。
 16日 ボランティア活動現地調査。南区若久の「若久緑園」の内装工事

宮崎
 8日 三役員会議に理事長以下4名が出席。①今後のスケジュールの確認。・新年会 29年1月14日。年末年始休暇 12月29日~1月4日。②日装連関連について。日装連50周年式典出席について。③賦課金 振替手数料について。④内装士研修会について。
 16日 青年部会忘年会。青年部7名・賛助会員11名が出席。
 5日 総務委員会(組合新聞編集作業)。園田総務委員長、田中理事が出席。

大分
 16日 青年部会忘年会。青年部7名・賛助会員11名が出席。
 5日 総務委員会(組合新聞編集作業)。園田総務委員長、田中理事が出席。

長崎
 6日 H28年度第4回理事会を開催。日装連50周年記念式典参加者 理事長・他5名参加とした。
 インテリア・T O R I・K A E R U グッズ クリアファイルを組合員各社5枚ずつ配布することとした。

熊本
 10日 (一社)熊本県技



岡山組合 ものづくりフェア 2016 出展

日装連新聞からのお知らせ
 日装連新聞全面カラー化にとまない「北から南」のコーナーでは各組合のセミナーや講演会・ボランティア活動・地域イベント参加などの活動を写真付きで紹介していきます。*紙面スペースの都合上、掲載を行えない場合もございますが、あらかじめご了承くださいませ。よろしくお願いいたします。

沖繩ブロック
 4日 第一回カーペット系床仕上げ工事作業1級技能士育成勉強会を開催。10名が参加。
 7日 28年度沖繩県ブロック会を開催。理事役



しまね組合

全国の組合を訪問し、現地の生の声をお届けする企画「最前線探訪」第6回目は、しまね組合にて登場いただく。

今回は、理事長の細木勝氏(株ツルミ)、専務理事の三高正治氏(尙装)、事務局長の石田克己氏にお話を伺った。

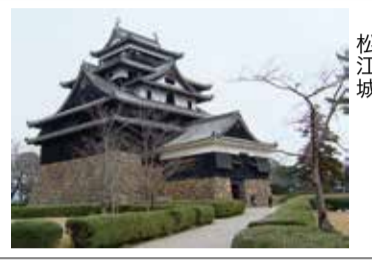
標準見積書の普及などに向け 行政に具体的な要望書を提出

しまねインテリア事業協同組合は、昭和44年(1969年)設立。来る平成31年には、50周年を迎えることになる。

発足時24社でスタートしたしまね組合は、現在、隠岐の島を含む、島根県全域の室内装飾施工・加工業者で構成され、組合員数103社、賛助会員9社が加盟。支部としては、東部支部(42名)、中部支部(34社)、西部支部(36社)、青年部(17名)がある。また委員会活動としては、経営活性化委員会



松江市との懇談 (上) 日銀松江支店長・三輪氏の講演



松江城

貸家建設が多く、島根県はいま、仕事自体は忙しいとのこと。

そうした中、しまね組合では、組合員の事業に関する経営及び技術の向上、知識の共有を図るための教育事業や、情報の提供、内装工事業の社会的地位向上を最大の活動目標に、法定福利費等を含む標準見積書の普及に向け、行政への働きかけを推進している。

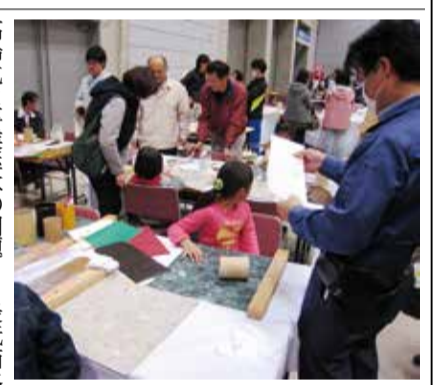
これは、毎年の総会の後、島根県及び県の関係機関、松江市の関係部局の出席を仰ぎ、1時間弱にわたって意見交換の席を持ち、県下内装工事業の認知向上を図っている。内容は、標準見積書の件に加えて、公共工事や

物品調達(カーテン・ブラインド・カーペット・緞帳等)に際して、内装仕上げ工事業許可業者、施工管理技士・登録基礎技能者・技能士、防災表示者認定業者の3項目を有する事業者に分離発注し、軽微な作業であっても、高所作業、足場組み立てを伴うものは工事として発注してほしいこと、搬入・搬出・廃棄処分費まで必要経費を予算化し、納入場所ごとに計上してほしいことなどを要請しており、修繕工事・小規模修繕工事への入札を行うことで、成果も出はじめています。今後とも継続していききたいとのことだ。

課題は後継者・事業継承と 最低工事価格の引き上げ

一方で、課題は、後継者・事業継承の問題と、最低価格引き上げの問題が挙げられる。

前者については、急速に進展する高齢化の影響で、組合員の減少も否めない事実。ニューシレッタ「インテリアしまね」を年3回発行し、組合活動の周知を図ってきたこともあって、ここ5年間における退会者は4社にとどまったが、今後は、



「しまね技能フェスティバル」の様子

高齢化と事業継承の問題で、増え続けることが懸念される。

また、目の前の技能職人の不足対策も急務で、ただでさえ不足しているところへ、工期が重なるなどしても人出不足となることから、工事発注の平準化が望まれるとしている。

最低価格の問題では、他の地域と同様、予算・工期が非常に厳しく、工事単価を比較すると、35年前より低いというのが現実。まずは公共工事における設計価格の見直し(標準見積書活用による)にすることで、未来を支える中堅・若手事業継承者等の育成に取り組んでいきたいとしている。

「ストップ・ザ・縮小不均衡」 日銀・三輪支店長のセミナー開催

ところで、しまね組合が、職協協主催「しまね技能フェスティバル」に3年連続して出展したのもそうした取り組みの一環で、これまで、デジタルプリントクロスの実演、子供向けの小物入れや写真フレームづくりのワークショップを通じて、消費者と直にふれあい、内装工事業界としてアピールし、未来ある子供たちに、内装工事の仕事に夢をもってもらおうよう働きかけを行った。

また、昨年11月には、浜田市で、日本銀行松江支店の三輪信司支店長を講師に、「当地経済の課題と展望」と題した勉強

三輪支店長によると、これまでの理想的な社会モデル、自分たちの一族の繁栄を図るとい、言わば「アンマルスピリット」から脱却し、顧客にとっての価値は何かを問う産業へと転換を図るべきではないか、などといったお話があった(なお、過疎の代名詞のように言われる島根県は、現在、子育て支援策に行政をあげて注力しており、全国2位の実績があるという)。

さらに、今後のリノベーション需要を見込み、「福祉住環境コーディネーターセミナー」を10月に、内装士会と3度に分けて開催、14名が参加し、能開指導員・諸石賢一講師から、高齢者や障がい者を取り巻く社会状況や

元請企業となる未来像を描き 様々な知識の習得に努める

組合として、こうした様々な勉強会に力を入れたいという、三島専務理事は、「ゼネコンや工務店の下請仕事を大事にしていくことは当然ですが、それとは別に、我々は元請として仕事を受注出来る業界になることが大きなテーマです。元請になるためには、何より知識が大事です。知識がなければお客様に説明できません」と語る。

「我々がスキルアップして、どの業界から見ても模範正したフォーマルな姿勢をとっているように、我々も元請企業になることが出来るでしょう。それが我々の未来に向けた最大の目標です」とのことだ。

壁紙からはじめる
自由な空間

WALLCOVERING 2016-2018. s

RéSERVE

sangetsu
Joy of Design

株式会社サンゲツ 本社/名古屋市中区幡下 1-4-1 Tel. 052-564-3111

GX

TOLI GRAPHIC TILE CARPET

進化する
意匠と防汚性

フッ素系樹脂と特殊ナノ加工を
施した東リ独自の防汚加工

スティーリア、
エトリコ、
メイオリカに
特殊防汚
実施。

東リ株式会社
http://www.toli.co.jp